

2000年8月31日 (木) 物流ニッポン 総合面掲載
物流責任者を斡旋 日本ロジファクトリー 自社教育も視野

日本ロジファクトリー (大阪市中央区、青木正一社長)は9月1日から、企業に合った即戦力を紹介する「ロジキャリアバンク」をスタートさせる。荷主企業の物流責任者やセンター長など、物流全体を取り仕切れる”人材”を斡旋する。

これまで、メーカーや物流業者を対象に、コンサルタントを手掛けてきた。顧客から高いレベルで機能を維持するには、物流のスキルを持った人間を紹介してもらったほうがいい」という要望に応えたもの。

8月1日に有料職業紹介事業許可を受けた。当面、登録者の適正を判断し、職場に紹介する形態を進める。将来的には、アウトプレースメント型 (自社で教育した人材を斡旋する)に移行させる。同社では「荷主企業と物流企業の温度差をなくす物流バンク」がモットー。物流のノウハウを持った人材を評価するのにも役立つ」としている。